

ウオロク労働組合

新聞

11月号

2023年11月24日

1号

創刊にあたり

執行委員長

那須野紀浩



組合員の皆さん、毎日のお仕事お疲れ様です。また、日頃から組合活動に対して、多くのご協力をいただいていることに心より感謝いたします。当労働組合も、10月の大会をもって42期を迎えました。ここまで来られたのも、組合員皆さんの力なくしてはありませんでした。ありがとうございます。

労働組合の諸活動も、感染症拡大前のやり方にどんだん戻して、更に組合員の皆さんにとって役に立つ活動にしていきたいと考えています。組合員数も3,500人を超える組織になり、皆さんにできるだけ多く、広く情報やサービスの提供をするかということも課題として考えています。

そのことをふまえ、組合員皆さんに必要な情報や報告ができるように、「組合新聞」をあらたに発刊することにいたしました。組合員への必要な情報をより正しく伝えられる、いい新聞にしていけるように精進していきます。今後とも、どうぞ宜しくお願いいたします。

第42期定期大会開催

10月18日(水)に第42期定期大会を開催し、報告・議案について、組合員の承認・可決となりました。組合員の皆さん、ありがとうございます。

組合員の出席状況は、代議員の出席45名、委任状180名でした。また、来賓として、会社より高橋副社長、UAゼンセン新潟県支部より松永次長、新潟市議会小林ひろふみ議員の出席もいただきました。

報告は41期の一般活動報告・専門部活動報告・分科会活動報告・会計報告とし、議案は42期の活動方針(一般・専門部)・専従役員増員・42期予算・規約改正・42期執行部役員補充・第27回参議院議員選挙組織内議員推薦について組合員に提案し、全ての報告と決議に賛成・承認を受け、大会は無事終了しました。

定期大会は、組合活動における最高の決議機関になります。「皆で決めた事」をしっかりと実行していきます。

今後もしもご支援、ご協力をお願い致します。大会終了後には、感染症拡大で長らくできなかった懇親会を開催し、食事をしながら支部の表の皆さんとの交流をはかりました。

4年ぶりに懇親会開催

会社より、本多社長、高橋副社長、杉田人事部部長、斉藤人事部次長。UAゼンセン新潟県支部より松永次長、片山主任にご参加いただきました。

組合員同士では、職場の話や、共通の話題などで盛り上がり、会社からは日ごろの組合員の頑張りに対してのねぎらいの言葉などいただいて、楽しい・有意義な懇親会となりました。



第42期組合執行部 始動！

第1回支部長会議開催

11月6日（月）第1回支部長会議を開催しました。各支部から代表34名の参加となりました。今回は、職場のリーダーに「自分の強み発見研修」を受講してもらい、よりよい職場づくりのヒントを見つけてもらう事を目的に、講師を招いて研修を行いました。研修では、円滑な組織になるために、自分の長所を上手に発揮することが研究結果でわかっており、そのための「自分の強み」をまずは理解すること、そしてその上手な生かし方を学びました。参加者も真剣に講義を聞いてくれました。参加者アンケートの中でも「自分で気づかなかった強みの発見になった」「すごく楽しい研修だった」「仕事で生かしていきたい」などの感想をもらいました。こういった、組合員の皆さんのスキル向上につながるような研修等、今後も考えて実施していきたいと思えます。

レディースセミナー開催

11月15日（水）ホテルニューオータニ長岡にて、レディースセミナーを開催。参加の皆さん、ありがとうございました。



セミナーは第1部、第2部で開催し、終了後は仲間との交流を目的に懇親会を開催しました。第1部は、多くの人が関心を持つ防災について万一の備えをどのようにしたらよいか、（株）プライムサポートさんから講演いただき、第2部は体調を整えて快調につながる考え方や生活習慣・食事のヒントについて、講師の田中咲百合さん講演いただきました。よい暮らし・生き方・働き方につながる素晴らしい講演で、参加者も楽しく聞いてくれて会場内の空気も盛り上がりを見せました。

参加くださった方の感想「楽しかった、早速やってみよう」「また参加したい」、終了後のアンケートでは「楽しく、あつという間に終わった感じ」「運動も良かった」などの感想が寄せられました。主催側も嬉しい感想をもらって励みになりました。

次号12月8日号では、レディースセミナー②（新潟会場）の模様もお伝えする予定です！

第1回 労使協議会報告

冒頭、業績・人時生産性の会社報告の中で、売上・利益は9月も好調を維持した事に、組合員へ、その頑張りに感謝したいとの言葉がありました。

これに対して、労働組合も、業績好調はあることは、会社と同じ思いであり、組

合員への感謝の言葉は大変励みになる、今後とも会社と協力体制のもと、売上の確保、コストの削減、利益の確保に取り組んでいく、と回答しました。

協議内容の中では、インターバル規制違反や長時間労働の発生件数や原因について労使協議の毎回の必須確認事項としていきます。働く時間以外で十分な休息をとることや、長時間労働を克服することは、組合員の身体と心の健康維持に非常に大切です。今後も労使で課題を共有し、ともにゼロを目指します。

くるみん認証マーク取得については、「ようやく準備も整い、認証マーク取得の要件もクリアできて、と考えている。来年4月には取得見込みであり、所管である労働局とも綿密に交渉をづけると回答がありました。」

勤務管理・申請のタブレット端末の操作性については、組合員より寄せられた意見をまとめ、タブレットの操作における課題点を、会社に改善要望しました。

